

社協職連協にゆ〜す

発行：茨城県社会福祉協議会職員連絡協議会

令和4年11月1日 発行

第43号

茨城県社会福祉協議会職員連絡協議会 第二回理事会

令和四年九月

二十八日（水）、茨城

社会福祉協議会職員

連絡協議会の第二回

理事会をZoomにて開催しました。



協議事項として、令和四年度の実施研修について協議しました。今年度は、専門研修と中堅職員研修を二つ実施するという事で決定し、研修の内容や役割分担について協議しました。

また、関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会について、茨城県は令和七年度開催担当県という事で、開催にあたっての確認事項や、現職連協理事から開催担当時の職連協理事への内容の引継がスムーズに進むよう配慮するよう話がありました。

社協中堅職員研修のお知らせ

県内社会福祉協議会の中堅職員を対象に、社会福祉協議会の業務推進に必要な知識を習得し、研修プログラムを通じて組織のリーダーとしての自己啓発への意識を醸成し、社会福祉協議会職員として更なるステップアップを図ることを目的に開催します。対象となる職員の方々、ぜひご参加ください。

日時：令和四年十二月九日（金） 午前十時から午後四時

場所：セキショウ・ウエルビーイング福祉会館

対象：県内社協中堅職員（採用後六年から十年程度の職員）

全日程を受講できる方 定員四十名

内容：○アイスブレイク「相手を知り、自分をアピールする名刺交換会」

○講義「社協の歴史的背景に包括的支援体制を考える」

講師：茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部

○フォーラムディスカッション「先輩職員に業務の進め方を聞いてみよう！」

～こんなこと、あんなこと、その時どうした？～

○講演「今いるメンバーで大金星を挙げるチームの法則」

講師：楽天グループ株式会社 楽天大学長

仲山考材株式会社 代表取締役 仲山進也 氏



※研修内容は変更する場合があります。

※問い合わせ・参加申込先

茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部まで

第 58 回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会

～ 社協を楽しもう！ ～

令和4年7月7日（木）～8日（金）、ホテルグリーンタワー幕張（千葉県千葉市）にて大会が開催されました。今年度は千葉県が当番で、1都10県から約400名、茨城県からは約30名の参加となりました。

1日目は、基調講演、各都県が担当する分科会、名刺交換会がありました。

分科会では6つのテーマで実施され、茨城県は静岡県と担当し、「災害関連」をテーマとした分科会が行われました。2日目は、記念講演、1日目の分科会報告、次回の当番県である静岡県にバトンタッチをし、閉会しました。

今年度は集合形式の開催で、顔を合わせて情報交換・交流することができ、改めて集合形式の良さを感じることができました。コロナ禍での大会ということもあり、配慮することがたくさんあったかと思いますが、その中で企画・運営・おもてなしをしていただいた千葉県の皆さん本当にありがとうございました。

社協職員が一同に集まり、他社協職員の方の頑張っている姿や考えを聞き、とても刺激になり、頑張っている仲間がいるのだと感じました。地域のために社協にしかできないことがあって、社協で働くことができよかったです。社協職員として地域のために自分ができることを頑張りたい！改めて初心に戻るきっかけとなりました。皆さんお疲れ様でした。ありがとうございました。（常陸太田市社協 鬼澤）

★分科会報告者

お疲れ様でした😊



茨城県社協
福祉のまちづくり推進部
主任 稲葉 隆之 氏



常陸太田市社協
地域づくりグループ
主幹 四倉 大光 氏



茨城県社会福祉協議会職員
連絡協議会（神栖市社協）
会長 飯田 聡 氏



県北支部の活動紹介コーナー

県北支部は、日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、大子町の5市町社協で構成されています。

令和元年台風第19号により、県北支部は大子町、常陸太田市で災害ボランティアセンターを立ち上げることとなり、たくさんの社協の方に助けをいただき、社協のつながり、支部のつながりを強く感じるきっかけとなりました。

令和4年9月2日、Zoomで岡田 有加 氏による「アンガーマネジメント～他者とのより良い関係づくりのために～」をテーマに業務や他者との関係をより良くするために研修会を行いました。怒りの感情と上手に向き合い、付き合っていくためのコツを学ぶことができました。

今後も交流会や研修会を行い、県北支部のつながりを強くしていきたいです！



★講師：岡田有加

